

早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科
中国国家建設高水準大学公費派遣研究生受入制度
学生募集要項（2018年9月入学・2019年4月入学）

※この選考は、中国政府の国家建設高水準大学公費派遣研究生プログラムへの申請資格を有し、所定の手続により所属大学・その他機関等から推薦され、国家留学基金に奨学金申請を行う方を対象としています。

※教員等の詳細情報につきましては、早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科ウェブサイトをご参照ください。
(<https://www.waseda.jp/fsci/gweee/about/faculty/>)

1. 募集概要

募集課程	博士後期課程<受入期間:36ヶ月(3年間)> 博士学位取得を目指す3年間の正規課程 外国人特別研修生<受入期間:6ヶ月または12ヶ月(半年または1年間)> 本大学院において特定課題について博士後期課程レベルの研究指導を受けようとする者を対象とした半年間または1年間のノンディグリー・プログラム
募集人員	博士後期課程 :若干名 外国人特別研修生 :若干名
出願期間	2017年11月13日(月)～2017年11月24日(金)【締切日必着】
選考方法	書類審査
結果発表	2017年12月26日(火)に郵送(EMS)で通知します。(発表当日発送) ※選考通過者には「受入内諾書」を送付致します。
入学年月日	2018年9月21日(金)または2019年4月1日(月)

2. 出願資格

出願する者は、それぞれの課程ごとに(1)～(2)の両方に該当していなければなりません。

【博士後期課程】

- (1) 中国政府の国家建設高水準大学公費派遣研究生プログラムへの申請資格を有し(※)、所定の手続により所属大学・その他機関等から推薦され、国家留学基金に奨学金申請を行う者。
- (2) 修士もしくは修士(専門職)の学位またはこれに相当する学位を得た者、または修士課程に在籍し、2018年9月入学の場合は2018年9月20日までに、2019年4月入学の場合は2019年3月31日までに修士の学位を取得見込の者。一貫制博士課程(博士前期課程と博士後期課程の区別がない課程)に在籍する場合は、早稲田大学大学院に入学するまでに所属大学大学院に2年以上在籍し、修士課程修了と同等の学力があると認められた者。

【外国人特別研修生】

- (1) 中国政府の国家建設高水準大学公費派遣研究生プログラムへの申請資格を有し(※)、所定の手続により所属大学・その他機関等から推薦され、国家留学基金に奨学金申請を行う者。
- (2) 中国国内の大学の博士後期課程に在籍する者。一貫制博士課程(博士前期課程と博士後期課程の区別がない課程)に在籍する場合は、早稲田大学大学院に入学するまでに所属大学大学院に2年以上在籍し、修士課程修了と同等の学力があると認められた者。

※国家建設高水準大学公費派遣研究生プログラムへの申請資格は以下のとおり。

①中国国内に居住する者

修士・修士(専門職)の学位またはこれに相当する学位を取得した社会人もしくは博士後期課程1年に在籍する者、または中国国内の大学の修士課程に在籍し、2018年9月入学の場合は2018年9月20日までに、2019年4月入学の場合は2019年3月31日までに修士の学位を取得見込の者。

②中国国外に居住する者

申請資格については、中国国家留学基金に直接お問い合わせください。(日本国内に居住している方は、在日本中国大使館までお問い合わせください)

3. 出願手続

(1) 出願期間

2017年11月13日(月)～11月24日(金)必着

※身体機能の障がいや疾病等により、就学に際して配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、当研究科事務所までお問合せください。

(2) 事前連絡(必須)

願書提出以前に研究内容などについてEメールで当研究科入試係(weee-ent@list.waseda.jp)に、所属大学、氏名、希望教員名を明記の上、研究計画書(MS Word形式ファイル1枚程度)をご送付下さい。

事前連絡締切:2017年10月29日(日)

※事前連絡の内容によっては、改めて研究科入試係より連絡する場合がございます。

(3) 入学検定料: 免除とします。

(4) 出願書類

【博士後期課程出願者】

所定用紙		出願書類
*	①	入学試験志願票
*	②	履歴書
	③	卒業(修了)証明書および学位取得証明書、または修了(見込)証明書(原本)
	④	在学証明書(原本、該当者のみ)
	⑤	成績証明書(原本)
*	⑥	活動実績概要書
*	⑦	研究業績報告書
*	⑧	志望理由および自己アピール書
*	⑨	研究活動計画概要書
	⑩	語学能力に関する証明書
*	⑪	推薦書(原本)
	⑫	学術論文および学会講演発表等の抜刷り、各種制作物等のリスト
	⑬	パスポートのコピー

① 入学試験志願票(所定用紙)

該当する入学年月日の欄にチェックを入れてください。該当部分を志願者本人が記入してください。写真は縦4cm×横3cmで、願書受付前3カ月以内に撮影されたカラー写真を使用すること。裏面に氏名を記入の上貼付してください。また、入学手続きの際、同じ写真が必要になります。

② 履歴書

a. 学歴欄は、高等学校から現在までの全ての学歴(科目等履修生等も含む)を記入してください。

記入欄が足りない場合は、学歴のみ別紙に記入して志願票と一緒に提出してください。

b. 現住所欄に記載された住所宛に、入学手続き書類等を郵送しますので、必ず受け取ることのできる住所を正確に記入してください。

c. 職歴欄は、現職の記入以外にも過去に職歴がある場合は、その概要を特記事項の欄に記載してください。

③ 卒業(修了)証明書および学位取得証明書、または修了(見込)証明書(原本)

※学部と修士課程の両方の証明書を必ず提出してください。

※証明書は日本語または英語で書かれたものを提出してください。証明書が中国語でしか発行できない場合は、必ず翻訳文(英語または日本語)を作成し、中国国内にある各地方の公証処等の公的機関で翻訳公証印を受けてください。

※中国政府学歴認証センター(または中国政府指定学歴・学籍認証センター日本代理機構)が発行する「学歴認証報告書(英語版)」「成績認証報告書(英語版)」による提出も認めます。

※出願時に修士課程修了見込の志願者は、修了予定年月日・取得予定学位ならびに専攻を明記した修了見込証明書を提出してください。

※修士課程修了見込で出願した志願者は、合格後、入学手続を行う際に、修了証明書、学位取得証明書および成績証明書を改めて提出いただきます。

④ 在学証明書（原本、該当者のみ）

※博士後期課程在籍中の方は在学証明書を提出してください。

※証明書は日本語または英語で書かれたものを提出してください。証明書が中国語でしか発行できない場合は、必ず翻訳文（英語または日本語）を作成し、中国国内にある各地方の公証処等の公的機関で翻訳公証印を受けてください。

⑤ 成績証明書（原本）

※成績証明書は、学部と修士課程の全学期の成績が記載されたものを提出してください。

※博士後期課程在籍中の方は博士後期課程の成績も提出してください。

※証明書が複数ページに渡る場合には、全てのページに学校印が必要です。

※証明書は日本語または英語で書かれたものを提出してください。証明書が中国語でしか発行できない場合は、必ず翻訳文（英語または日本語）を作成し、中国国内にある各地方の公証処等の公的機関で翻訳公証印を受けてください。

⑥ 活動実績概要書

本人が行ったこれまでの研究や社会での活動の概要を日本語では1,000文字（英語の場合は500単語）以内にまとめてください。

⑦ 研究業績報告書

研究等に関する業績を記入してください。

⑧ 志望理由および自己アピール書

志望理由と進学に対する意欲、本人の能力のアピール等を日本語では1,000文字（英語の場合は500単語）以内にまとめてください。

⑨ 研究活動計画概要書

入学後の研究課題の内容や活動計画等を日本語では1,000文字（英語の場合は500単語）以内にまとめてください。

⑩ 語学能力に関する証明書

TOEIC L&R、TOEFL-iBT、IELTSのいずれかの英語能力証明書（スコアカード）を提出してください。

a. スコアカードの原本を提出してください。

b. 受験時から2年以内のものを提出してください。

⑪ 推薦書（原本）

※推薦状は所定用紙の使用を推奨しますが、所定用紙以外の推薦状でも出願は可能です。推薦状は、2016年4月以降に発行されたもののみ有効になります。推薦状は必ず厳封されたものを提出してください。厳封がないものは原則無効といたします。また推薦状は日本語または英語で作成してください。それ以外の言語で作成する場合は日本語または英語訳を作成し、推薦状の原本と一緒に提出してください。特に公証は必要ありません。

※1部のみの提出で結構です。

⑫ 学術論文および学会講演発表等の抜刷り、各種制作物等のリスト

⑬ パスポートのコピー

※顔写真のページのみ

※まだパスポートを持っていない場合は、政府発行の顔写真入り身分証（表・裏両面）のコピーを提出してください。

【外国人特別研修生出願者】

所定用紙		出願書類
*	①	入学試験志願票
*	②	履歴書
	③	卒業（修了）証明書および学位取得証明書、または修了（見込）証明書（原本）
	④	在学証明書（原本、該当者のみ）
	⑤	成績証明書（原本）
*	⑥	活動実績概要書
*	⑦	研究業績報告書
*	⑧	志望理由および自己アピール書
	⑨	語学能力に関する証明書
*	⑩	推薦書（原本）
	⑪	学術論文および学会講演発表等の抜刷り、各種制作物等のリスト
	⑫	パスポートのコピー

①入学試験志願票(所定用紙)

該当する入学年月日の欄にチェックを入れてください。該当部分を志願者本人が記入してください。写真は縦4cm×横3cmで、願書受付前3カ月以内に撮影されたカラー写真とします。裏面に氏名を記入の上貼付してください。また、入学手続きの際、同じ写真が必要になります。

②履歴書

a.学歴欄は、高等学校から現在までの全ての学歴(科目等履修生等も含む)を記入してください。

記入欄が足りない場合は、学歴のみ別紙に記入して志願票と一緒に提出してください。

b.現住所欄に記載された住所宛に、入学手続き書類等を郵送しますので、必ず受け取ることのできる住所を正確に記入してください。

c.職歴欄は、現職の記入以外にも過去に職歴がある場合は、その概要を特記事項の欄に記載してください。

③卒業(修了)証明書および学位取得証明書、または修了(見込)証明書(原本)

※学部と修士課程の両方の証明書を必ず提出してください。

※証明書は日本語または英語で書かれたものを提出してください。証明書が中国語でしか発行できない場合は、必ず翻訳文(英語または日本語)を作成し、中国国内にある各地方の公証処等の公的機関で翻訳公証印を受けてください。

※中国政府学歴認証センター(または中国政府指定学歴・学籍認証センター日本代理機構)が発行する「学歴認証報告書(英語版)」「成績認証報告書(英語版)」による提出も認めます。

※出願時に修士課程修了見込の志願者は、修了予定年月日・取得予定学位ならびに専攻を明記した修了見込証明書を提出してください。

※修士課程修了見込で出願した志願者は、合格後、入学手続を行う際に、修了証明書、学位取得証明書および成績証明書を改めて提出いただきます。

④在学証明書(原本、該当者のみ)

※博士後期課程在籍中の方は在学証明書を提出してください。

※証明書は日本語または英語で書かれたものを提出してください。証明書が中国語でしか発行できない場合は、必ず翻訳文(英語または日本語)を作成し、中国国内にある各地方の公証処等の公的機関で翻訳公証印を受けてください。

⑤成績証明書(原本)

※成績証明書は、学部と修士課程の全学期の成績が記載されたものを提出してください。

※博士後期課程在籍中の方は博士後期課程の成績も提出してください。

※証明書が複数ページに渡る場合には、全てのページに学校印が必要です。

※証明書は日本語または英語で書かれたものを提出してください。証明書が中国語でしか発行できない場合は、必ず翻訳文(英語または日本語)を作成し、中国国内にある各地方の公証処等の公的機関で翻訳公証印を受けてください。

⑥活動実績概要書

本人が行ったこれまでの研究や社会での活動の概要を日本語では1,000文字(英語の場合は500単語)以内にまとめてください。

⑦研究業績報告書

研究等に関する業績を記入してください。

⑧志望理由および自己アピール書

志望理由と進学に対する意欲、本人の能力のアピール等を日本語では1,000文字(英語の場合は500単語)以内にまとめてください。

⑨語学能力に関する証明書

TOEIC L&R、TOEFL-iBT、IELTSのいずれかの英語能力証明書(スコアカード)を提出してください。

a.スコアカードの原本を提出してください。

b.受験時から2年以内のものを提出してください。

⑩推薦書(原本)

※推薦状は所定用紙の使用を推奨しますが、所定用紙以外の推薦状でも出願は可能です。推薦状は、2016年4月以降に発行されたもののみ有効になります。推薦状は必ず巻き戻されたものを提出してください。巻き戻がないものは原則無効といたします。また推薦状は日本語または英語で作成してください。それ以外の言語で作成する場合は日本語または英語訳を作成し、推薦状の原本と一緒に提出してください。

特に公証は必要ありません。

※1部のみの提出で結構です。

⑪学術論文および学会講演発表等の抜刷り、各種制作物等のリスト

⑫パスポートのコピー

※顔写真のページのみ

※まだパスポートを持っていない場合は、政府発行の顔写真入り身分証(表・裏両面)のコピーを提出してください。

(5) 出願上の注意

①一度提出した出願書類は原則として返還できません。再発行が不可能であると当研究科が判断したのみ書類の返還を行うこととします。返還を希望する場合は「提出書類返還依頼書」に再発行が出来ない書類と、その理由を

- 明記し、他の出願書類と一緒に送付してください。なお公証書、成績証明書、推薦状に関しては、原本の返還は一切行いません。
- ②出願の際に当学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料は返還しません。
- ③出願書類に不備や不足書類があった場合は、出願を受理できないことがあるので十分に注意してください。また早稲田大学から連絡があった時は速やかにその指示に従ってください。
- ④受験生への連絡は、志願票に記載された現住所およびE-mailアドレス宛に行います。出願後に志願票に書かれている現住所・電話番号・E-mailアドレス等を変更した場合は、すぐに weee-ent@list.waseda.jp までご連絡ください。変更が原因で早稲田大学からの連絡が受験生に届かなかったとしても、早稲田大学は一切責任を負いません。

(6) 出願方法

書類は日本語または英語で作成し、必要書類すべてを一括し、封筒に入れて、国際宅配業者を利用して下記の宛先まで送付してください。窓口での直接受付は一切行いません。

〒367-0035 埼玉県本庄市西富田 1011
早稲田大学大学院 環境・エネルギー研究科
「中国国家建設高水準大学公費派遣研究生受入制度」係

【Address】
WEEE Admissions Office
Graduate School of Environment and Energy Engineering
Waseda University
1011 Nishi-Tomida, Honjo-shi, Saitama, Japan 367-0035

4. 選考方法

提出されたすべての出願書類により、書類審査を行います。

5. 受入内諾者発送発表

選考通過者には当研究科より、2017年12月26日(火)に受入内諾書を発送します。(発表当日発送)
書類を受領後、所定の手続きを行ってください。

<受入内諾書受領後の手続き>

日程	中国側	早稲田大学側
2018年 3月中旬～4月上旬 (予定)	①候補者に選ばれた志願者が早稲田大学の受入内諾書を所属大学に提出し、かつ国家留学基金へのオンライン申し込みを完了する。	
2018年5月 (予定)	②国家留学基金が「奨学生受給者」を正式に決定する。「奨学生受給者」に採用された志願者は、国家留学基金から発行された「奨学生給付証明書(原本)」を早稲田大学に提出する。	③早稲田大学が「奨学生受給者」の正式決定をもとに「最終合格者」を決定し、入学手続きに関する通知を行う。

6. 学費・奨学生等の取り扱い

- ・国家留学基金の奨学生給付者に採用されなかった場合、早稲田大学の受入内諾を取り消します。
- ・当制度で採用された学生に対し、早稲田大学在籍中(博士後期課程は最大36ヶ月、外国人特別研修生最大12ヶ月)の入学金、学費、諸会費は免除とする。ただし基本の修了要件にはない、任意で受講する自由科目(日本語科目等)に関しては各自で費用を負担すること。
- ・早稲田大学のその他の学内奨学生や国費等授業料減免を含む学外奨学生との併願は不可とします。
- ・学生の生活費、往復航空券は国家留学基金により学生本人に支給されます。
- ・早稲田大学は合格者に対し、日本における宿舎の情報提供を行う。入学予定者は各自で宿舎を手配し、賃料を各自で負担する。

・当制度は、早稲田大学在籍中の在留資格が「留学」である者に限ります。

7. 入学手続

- ・受入が内諾された方に「受入内諾書」を送付しますので、所定の手続きに従って、受入内諾書を所属大学に提出するとともに、国家留学基金にオンライン申請を行ってください。
- ・国家留学基金にて奨学金給付者に決定された方は、奨学金給付証明書および在留資格認定証明に必要な書類を環境・エネルギー研究科入試係に送付してください。送付していただいた方に「入学手続書類」を郵送します。
- ・入学手続に必要な書類を全て記入・取り揃えた上で、定められた入学手続期間内に手続を行ってください(郵送の場合は入学手続最終日必着)。なお、正当な理由により期間内に手続きが出来ない場合は環境・エネルギー研究科入試係までお問い合わせください。

※入学手続期間については、入学手続書類送付時にご連絡します。

8. 在留資格

中国国家建設高水準大学公費派遣研究生として早稲田大学に在学するためには、在留資格「留学」を取得しなければなりません。既に「留学」以外の長期滞在可能な日本の在留資格をお持ちの場合は、在留資格「留学」への変更手続が必要です。その場合は、早稲田大学入学のため入国後、直ちに早稲田大学留学センターにご連絡ください。

(留学センター問い合わせ先 :TEL:03-3203-9806 E-mail:in-cie@list.waseda.jp)

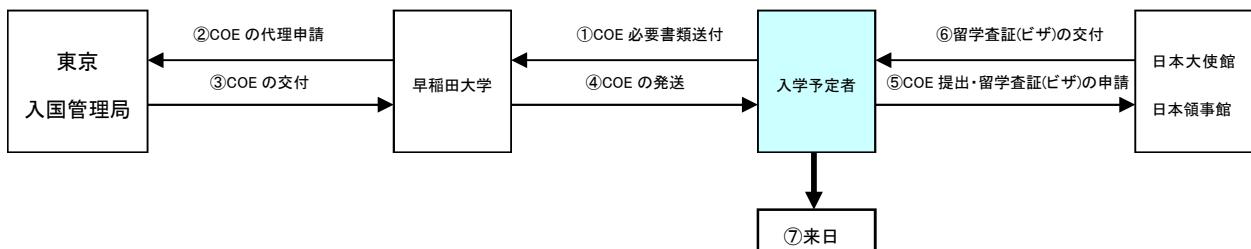
在留資格「留学」の取得までの流れ

日本に長期滞在できる有効な在留資格を持っていない場合、取得のために以下の手続が必要です。また、早稲田大学では、日本国外在住の入学予定者の方のために、東京入国管理局に留学のための「在留資格認定証明書」(COE)の代理申請を行います。

代理申請

- ①入学予定者は、「在留資格認定証明書」の申請に必要な書類等を当研究科事務所に送付する。
※申請に必要な書類は合格者に送付。
- ②当研究科事務所は、東京入国管理局に「在留資格認定証明書」の代理交付申請手続をする。
- ③当研究科事務所が、東京入国管理局から「在留資格認定証明書」の交付を受ける。
- ④当研究科事務所が、「在留資格認定証明書」を入学予定者に発送する。
- ⑤入学予定者は、自国の日本大使館/領事館に「留学」査証(ビザ)の申請をする。
- ⑥入学予定者は、「留学」査証(ビザ)の交付を受ける。
- ⑦入学予定者は、上陸地(空港)で上陸審査を受け、在留資格「留学」を取得して入国する。

※COE:在留資格認定証明書



①～④「在留資格認定証明書」代理申請の予定日程

2018年9月入学予定者	月	2019年4月入学予定者
	5月	
① 入学予定者から当研究科に申請書類送付	6月	
② 当研究科が東京入国管理局に代理申請	7月	
③ COEの交付	8月	
④ 当研究科から入学予定者に発送	9月	
	10月	
	11月	① 入学予定者から早稲田大学に申請書類送付
	12月	② 当研究科が東京入国管理局に代理申請
	1月	
	2月	③ COEの交付 ④ 当研究科から入学予定者に発送
	3月	

⑤、⑥「留学」査証の申請・取得

「在留資格認定証明書」の交付を受けた後、日本大使館/領事館に、各大使館所定の申請書類、パスポートお

よび「在留資格認定証明書」により「留学」査証(ビザ)を申請してください。

「留学」査証(ビザ)申請に必要な書類は、申請予定の大使館/領事館に直接問い合わせてください。

なお、入学許可書は、在留資格認定証明書と共に当研究科から送付します。

⑦在留資格「留学」の取得

「在留資格認定証明書」と「留学」査証(ビザ)を持って来日し、在留資格「留学」を取得してください。

在留資格認定証明書発行日から3か月以内に来日してください。

○個人情報の取り扱いについて

当学では、志願時に収集した個人情報(住所・氏名・生年月日等)を、入学試験実施、合格者発表、入学手続およびこれに附随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。なお、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。あらかじめご了承ください。

9. 問い合わせ先

早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科 入試係

〒367-0035 埼玉県本庄市西富田1011

TEL:+81-495-24-6480 FAX:+81-495-24-6645

E-mail:weee-ent@list.waseda.jp

URL:<https://www.waseda.jp/fsci/gweee/>

事務所開室時間 9:00-17:00 (日本時間) 【土・日曜日・祝祭日は除く】

早稲田大学入学試験受験に際しての注意事項

早稲田大学

早稲田大学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。当学入学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

1. 出願の際に当学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為となることがあります。
2. 不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。
 - ・当該年度における当学の全ての入学試験の受験を認めないこと(入学検定料は返還しない)。
 - ・当該年度における当学の全ての入学試験の結果を無効とすること。